

新人研修のご案内



プロジェクトの成果は人材の質で決まります。

ECHは責任意識共有しお客様の課題解決に真剣に取り組むコンサルタント集団です。

ECH新人研修の目的

—新入社員教育の実施において、各社自社研修が難しい中、
弊社の新入社員研修に参加いただく形で教育を提供します。

—カリキュラム内容は下記の通りです

- 新人マナー研修カリキュラム
- ABAP開発技術者として育成するためのカリキュラム
- ABAP認定資格を目指したカリキュラム
- SAP ERPコンサルタントを目指せ 主要コンポーネント概要
と選択式1モジュール実践編

……計 23日間

(ABAP研修19日、ERPコンポーネント概要4日)

※受講にあたりノートPCは各自持参頂けますようお願い致します。



コースの概要

- **コース名** **新人研修**
- **実施期間** **平日 23日間**
- **会場** **東京都港区芝5-31-10 サンシャインビル7F
株式会社 ECH**
- **テキスト** **弊社ABAP教材(一部英語テキスト)**
- **その他** **実習あり
宿題あり
(毎日の課題は確実に終了していただきます)
毎週、習熟度確認テストあり
自宅でのSAPを使用した実習可能
ABAP実習は英語版システムで行います**

コースの特徴

- **プロジェクト現場**で必要な知識を網羅したカリキュラムです。
- ABAP技術のみにとどまらず、SAP ERPコンサルタントを目指すに必要な**業務知識、コンポーネント概要知識、およびコミュニケーションスキル**を身につけていただきます。
- 課題発表を通して、ユーザに対する**プレゼンテーションスキル**を身につけていただきます。
- カリキュラムを単純に行うだけでなく、**毎日の宿題、毎週の確認テスト**を通して、確実にスキルを身につけていただきます。
- 週末は**まとめ演習**を課題としますので、約1ヶ月間の研修期間を有意義に過ごしていただけます。
- 毎週の確認テスト結果を上席者へフィードバックしますので、**進捗の様子**が確認でき、タイムリーな指導ができます。
- SAPの認定トレーナー経験者が考えたカリキュラムです。

コース詳細(ABAP)

- ABAPプログラムのフロー
- オブジェクト指向プログラミングの紹介
- ABAP基礎
- Dynproプログラミングの概要
- オープンSQLを使ったデータベース更新
- ABAPディクショナリの紹介
- 総合演習

※レポートプログラムの習得を重視します。



SAP ABAPプログラミング 研修 計19日間

日数	内容	開始時間	終了時間	休憩時間	時間数
ABAPプログラミング基礎					
1 日目	SAP概要理解 ABAPワークベンチ基礎	9:30	18:00	1:00	7.5
2 日目	ABAPディクショナリ基礎 基礎的なABAP命令	9:30	18:00	1:00	7.5
3 日目	選択画面定義 モジュール化	9:30	18:00	1:00	7.5
4 日目	内部テーブル オープンSQLを使ったデータベース読込	9:30	18:00	1:00	7.5
5 日目	繰返し処理と判定分岐	9:30	18:00	1:00	7.5
ABAPプログラミング理解					
6 日目	フィールドシンボル 他プログラムの呼出	9:30	18:00	1:00	7.5
7 日目	ABAP OpenSQL詳細 動的テーブル検索	9:30	18:00	1:00	7.5
ABAPプログラミング応用					
8 日目	汎用モジュール	9:30	18:00	1:00	7.5
9 日目	オープンSQLを使ったデータベース更新 LUWとクライアント/サーバアーキテクチャ SAPロックコンセプト データベース更新のグループ化 複合LUW処理	9:30	18:00	1:00	7.5
10 日目	ファイル操作	9:30	18:00	1:00	7.5

日数	内容	開始時間	終了時間	休憩時間	時間数
ABAPプログラミング応用					
11 日目	バッチインプット・BAPI	9:30	18:00	1:00	7.5
12 日目	ALV	9:30	18:00	1:00	7.5
Dynproプログラミングの概要					
13 日目	プログラムインターフェース 出力用のDynproエレメント 入出力用のDynproエレメント	9:30	18:00	1:00	7.5
14 日目	テーブルコントロール	9:30	18:00	1:00	7.5
SAP標準ソフトウェアの拡張とパフォーマンス分析					
15 日目	SAP標準ソフトウェアの拡張(概要) プログラム分析ツール パフォーマンス分析	9:30	18:00	1:00	7.5
ABAPディクショナリの紹介					
16 日目	二次索引_ビュー_検索ヘルプ	9:30	12:00	1:00	2.5
オブジェクト指向プログラミングの紹介					
	オブジェクト指向プログラミングの紹介	13:00	18:00		5
プログラム単体テスト					
	単体テストについて				
総合演習					
17 日目	総合演習①	9:30	18:00	1:00	7.5
18 日目	総合演習②	9:30	18:00	1:00	7.5
19 日目	総合演習③	9:30	18:00	1:00	7.5

※カリキュラムは受講者の習熟度に合わせて一部変更することがあります。

SAP ERPコンサルタントを目指せ!

主要コンポーネント概要（4日間）

- ERPを使った業務システム全般を理解するために、購買・在庫・生産・販売・財務会計、管理会計と、広くSAP ERPの全体像を理解する内容です。
 - SAP ERPコンサルタントが実践で行うインプリメンテーション、最低限必要な業務、標準機能知識を習得します。
- コース内容
- (1) システム共通のコンセプトの定義
 - (2) 販売管理 概要
 - (3) 在庫購買管理 概要
 - (4) 生産計画 概要
 - (5) 財務会計 概要
 - (6) 管理会計 概要
- SAP ERPコンサルタントを目指すにあたり基礎的な知識が身に付きます。

SAP ERP 主要コンポーネント概要 4日間

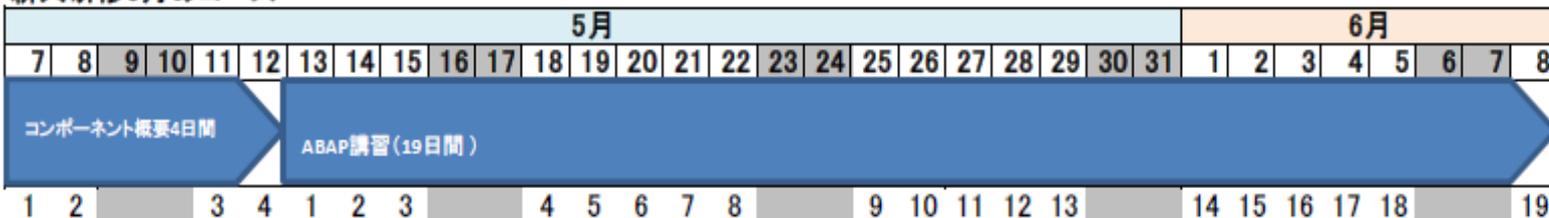
SAP ERPシステム 主要コンポーネント		
	項目	内容
1日目	簿記概要	簿記の基礎知識(借方/貸方、貸借対照表、損益計算書)
	販売管理	販売管理プロセス
		販売管理の組織構造
		販売管理のマスタデータ
2日目	購買管理	購買管理プロセス
		在庫管理プロセス
		在庫購買管理の組織構造
		在庫購買管理のマスタデータ
3日目	生産管理	生産管理プロセス
		生産管理のマスタデータ
	管理会計	標準原価積上
		決済プロセス
4日目	財務会計	財務会計プロセス
		財務会計組織構造およびマスタ
	管理会計	管理会計の組織構造
		管理会計のマスタデータ
		実績転記

※上記カリキュラムは、オプション内容も含まれております。
時間の都合上、内容を割愛する場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。

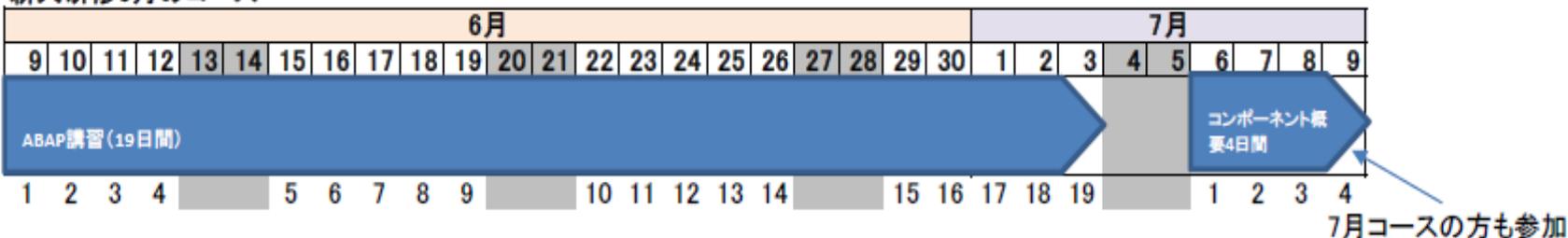
2020 新人研修スケジュール

■ 土日祝日

新人研修5月のコース



新人研修6月のコース

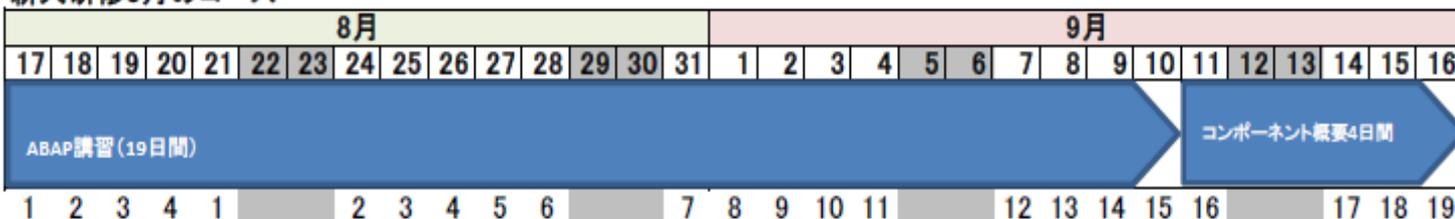


新人研修7月のコース



6月コースの方も参加

新人研修8月のコース



研修参加費 35万円/一人（税抜）

なお後述に当費用に対する負担金を大幅に削減できる
助成金活用のご案内を添付しております。

問い合わせ先

株式会社 ECH

- 〒108-0014 東京都港区芝5-31-10 サンシャインビル7F
- TEL:03-6435-2525 FAX:03-4333-7621
- 電子メール eigyou@echwf.com

カリキュラムにご要望ございましたら、オプションで追加することも可能です。ご相談ください。

SAP system for this training is provided by following service.

<https://idesremote.com/>

人材開発支援助成金のご案内 (特定訓練コース)

(一般的な中小企業を一例として記載しております
ので必ずしもこのとおりに支給されるわけではありません。
必ず以下リンクページご確認願います)

引 用

厚生労働省 人材開発支援助成金活用のご案内

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

新人研修の助成金支給の流れ

株式会社 ECH

各種研修
ご提供

受講料金お支払い

お客様

助成金申請

助成金支給

都道府県労働局
(一部ハローワークでも対応)

注意事項

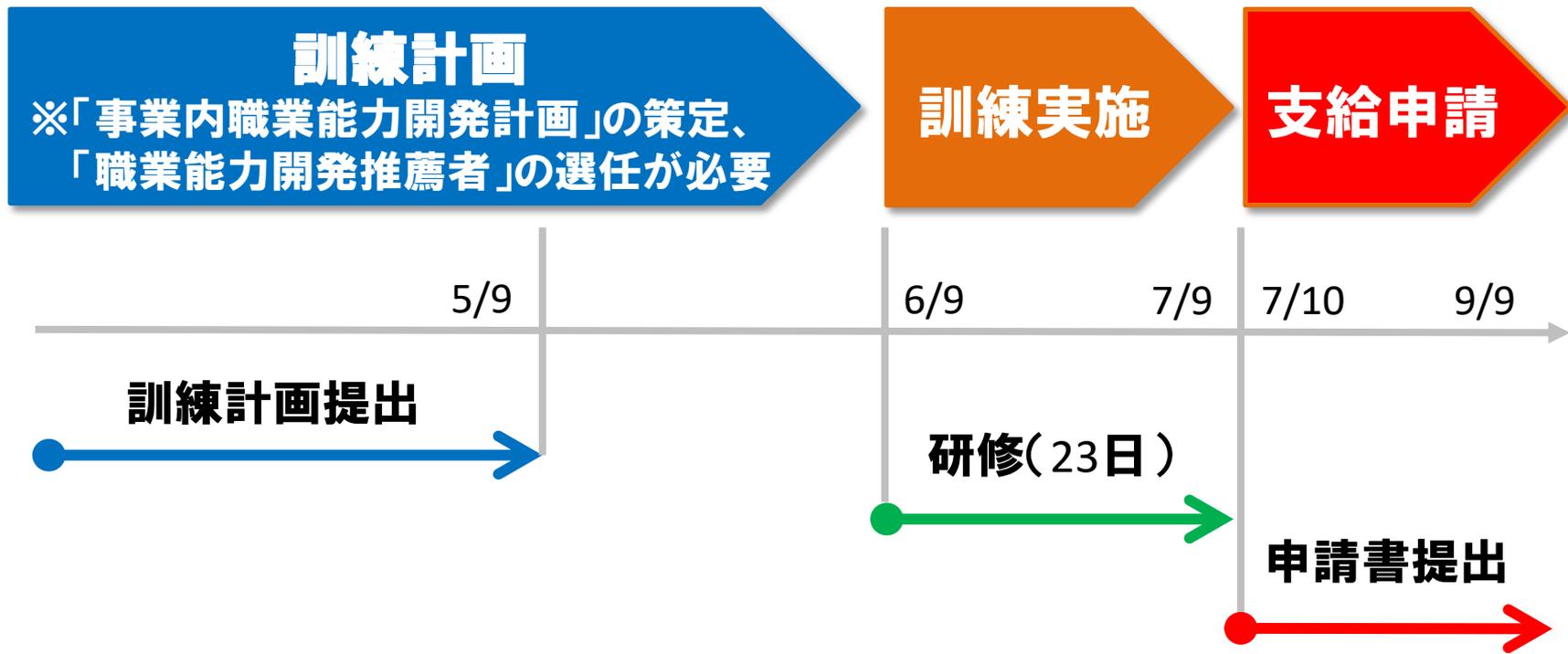
助成金の受給は適正な労務管理が必要な為、必ずしも支給が保障されているものではありません。また本資料はすべての支給条件を満たした場合の本研修に対しての支給例を記載しているにすぎませんので、実際に申請される際には、管轄の窓口にて詳細をご確認ください。

ECHが研修実施、その費用が政府からの助成金として貴社に振り込まれます。

人材開発支援助成金を活用できる事業主の条件

- 雇用保険適用事業所の事業主であること
- 労働組合などの意見を聴いて、事業内職業能力開発計画およびこれに基づく年間職業能力開発計画を作成し、その計画の内容を労働者に周知していること
- 職業能力開発推進者を専任していること
- 年間職業能力開発計画または制度導入適用計画届の提出日の前日から起算して6ヶ月前の日から支給申請書の提出日までの間に、当該計画を実施した事業所において、雇用する被保険者を解雇等事業主都合による理由で一人も離職させていない事業主であること
- 従業員に職業訓練などを受けさせている期間中も、所定労働時間労働した場合に支払う通常の賃金の額を支払っていること
- 支給対象経費を事業主が全額負担していること
- それぞれのコースの訓練実施計画届を作成していること

人材開発支援助成金受給申請の手順例 (6月受講の場合)



訓練計画は届出事業所の所在地を管轄する労働局に訓練開始日から起算して1ヶ月前までに提出する

例・・・訓練開始日が6月9日の場合、その1か月前の5月9日が訓練開始日の1ヶ月前ということで5月9日までとなります。

※申請書は訓練終了日の翌日から起算して2ヶ月以内の提出が必須です。

人材開発支援助成金 特定訓練コース(若年人材育成訓練)の概要

雇用契約締結後5年以内で35歳未満の若年労働者に対する訓練を実施した場合に助成が受けられる訓練コースです。

■訓練対象者

正社員雇用契約締結後5年以内かつ35歳未満の雇用保険の被保険者
※派遣対象者、有期雇用の契約社員は対象外です。

■基本要件

- ・off-JTにより実施されていること
(事業主自ら企画・実施する訓練、または教育訓練機関が実施する訓練)
- ・実訓練時間が10時間以上であること

※off-JTとは・・・(off the Job Training)
通常の業務を離れて行う職業訓練のこと

特定訓練コースの経費助成率引き上げ拡充について

■助成内容

「若者雇用促進法」に基づき、若者の雇用管理の状況などが優良な企業として厚生労働大臣に認定された認定事業主が人材開発支援助成金の「特定訓練コース」を申請した場合、経費助成率が30%から**45%**へ引き上げられます。(生産性要件満たす場合は**60%**)

※訓練計画提出時までには認定されている場合に限りです。

認定企業となるためには、各都道府県労働局へ別途申請が必要です。

若者雇用促進法に基づく認定制度の詳細については、以下のURLをご参照ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000100266.html>

面倒な職業訓練計画の策定、コンサルティング、労働条件の整備、奨励金の申請の事務については、専門社会保険労務士をご紹介します事も可能です。その際は予め早期にご連絡頂けますようお願い致します。報酬は通常成功報酬型で2割程度です。

特定訓練コースの経費助成金支給額例

■助成内容・・・若年雇用促進法に基づく認定事業主の場合

◆特定訓練コース

off-JT①経費助成・・・訓練に要した経費の45%

訓練時間が100時間以上200時間未満の
場合は上限30万円。

よって当研修経費は35万円×45%=157,500円

②賃金助成・・・受講者1人1時間当たり760円

(760円×172.5h=131,100円)

合計(①+②)で288,600円

※さらに生産性要件を満たす場合、助成率が45%から60%に割増、賃金助成も960円/時に増額
されます。詳細は以下のパンフレットをご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11600000-Shokugyouanteikyoku/0000203894.pdf>

上記は令和元年11月1日時点の資料です。最新情報は厚生労働省 人材開発支援助成金をご確認ください。

※厚生労働省 事業主の方のための雇用関係助成金

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

上記はあくまでも一例での概算であり、各企業ごと当助成の対象かどうか、上記助成額が適用される
か異なります。貴社にて助成金制度をご確認ください。